

## 団体概要書

(その1)

団体名	公益社団法人浪曲親友協会	団体の種別 ※いずれかの□にチェックしてください。	<input checked="" type="checkbox"/> 公益社団法人 <input type="checkbox"/> 公益財団法人 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 認定NPO法人 <input type="checkbox"/> 非営利型法人 (公益法人へ移行予定)
代表者の 役職・氏名	(ふりがな) きょうやま こうしわか 会長 京山幸枝若		
主たる事務所の 所在地	大阪市天王寺区南河堀町3番4号		
設立年月	1846年 4月	構成員数	正会員 59名
事業年度	4月 1日 から 3月 31日		
団体の活動 目的	浪曲公演活動を通じて、日本の伝統芸能文化「浪曲」を保存・継承し、さらに普及拡大する活動により、我が国伝統文化の発展に寄与することを目的とするとともに、その目的を達成するため次の事業を行う。 (1) 日本の伝統芸能文化「浪曲」を保存・継承する事業 (2) 福祉施設への慰問事業 (3) 浪曲に関する調査研究 (4) 浪曲教室等後継者育成事業 (5) 公的機関等が実施する事業に協力して浪曲の普及啓発を図る事業		
活動分野	※下表の芸術文化の中から選択して記入してください。 14 その他の芸術文化(浪曲)		
主な活動内容	1.一心寺門前浪曲寄席：毎月3日間、年間365日公演 2.初夢で‘見たよ.聞いたよ’浪花節：毎年1月4日公演 3.浪曲まつり：毎年8月30日公演 4.みなと浪曲寄席 他、共催事業（国立文楽劇場にて）NHK東西浪曲大会、等		
これまでの主 な活動実績	※ 具体的かつ直近の活動内容がわかるように記入してください。 1.一心寺門前浪曲寄席（大阪市天王寺区一心寺南会所）毎月3日間開催、年間36日は、1990年7月開始、1回の休演もなく平成28年2月に連続公演260回目達成。 宣伝実績、毎月一心寺門前に於いてチラシ3,000枚手渡し、その数これまで780,000枚を超えます。また、協会ホームページ、facebook ページ、Twitter、ブログ等にて広く公開しています。 2. 初夢で「見たよ.聞いたよ」浪花節。毎年1月4日公演 場所：阿倍野区民センター 3. 浪曲まつり：毎年8月30日公演 場所：大阪市港区築港高野山釈迦院 4. 福祉施設への慰問事業…ホームページにて公表しています。 5. みなと浪曲寄席…年4回開催		
ホームページ	(有) (URL <a href="http://www.rokyokushinyu.org/">http://www.rokyokushinyu.org/</a> ) / 無		
機関紙	有 (機関紙名 ) / 無		

「活動分野」大阪市芸術文化振興条例第2条にて定義する芸術文化

- 1 音楽 2 演劇 3 舞踊 4 美術 5 写真 6 映像 7 文学 8 文楽 9 能楽 10 歌舞伎  
 11 茶道 12 華道 13 書道 14 その他の芸術文化

## 寄附者へのPR等

(その2)

<p>貴団体における現在の課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・後継者育成事業の拡充、若い浪曲ファンの獲得。</li> <li>・毎月配布する宣伝物(チラシ)毎月3,000枚、及び協会ホームページ、facebookページ、ブログ等インターネットでも広く浪曲師・曲師後継者募集中として掲載公開、最近協会ホームページから問い合わせが有り、手応えを感じております。</li> <li>・浪曲は1公演が30分のため、テレビ・ラジオでは出演機会が減っています。</li> <li>・定席公演を増やしたい。</li> </ul>
<p>貴団体の将来展望 (何をめざしているのか、支援を受けて取り組みたいこと等)</p>	<p>日本の伝統芸能文化「浪曲文化」の保存・継承を図る活動はひとときも休む間もなく明日の夢と希望未来の栄光へと躍動を続けております。</p> <p>そして、浪曲師・曲師の後継者育成という目標に向かって、浪曲ファン拡大等の目標に前進を続けています。</p> <p>「将来展望」…定席を増やし、入場者増加に務め「浪曲会館」建設を目指す。</p> <p>「支援を受けて取り組みたいこと」</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 定席を増やし、若手浪曲師・曲師の公演機会拡大</li> <li>2. 後継者育成事業の充実</li> <li>3. 公的機関等が実施する事業に協力して浪曲の普及発展を図る事業</li> <li>4. 福祉施設への慰問事業</li> <li>5. トップレベル浪曲師の新外題への取り組み</li> </ol>
<p>市民等寄附者に対するPR</p>	<p>人さまから何かを頂戴した時は必ずお礼が必要です。ご寄付下さる方々の尊いお宝は汗と脂の結晶であります。依って我々浪曲関係者は内容の充実した立派な浪曲公演を実行することが即くご寄付下さった方々にお礼となると信じて実行致す所存で有ります。</p> <p>浪曲は、大阪が発祥の地です。大阪港にある築港高野山积迦院で毎年8月30日「浪曲まつり」が開催されています。</p> <p>浪曲(浪花節)のルーツを辿れば800年も昔にさかのぼります。築港高野山积迦院には、浪曲(浪花節)のルーツ「藤原澄憲(ちょうけん)碑」がありました</p> <p>藤原時代、社会教化を目的として祭文(さいもん)・長歌連(現在の浪曲)を世に広めた、浪曲の元祖「少納言藤原澄憲碑(1126年~1203年)」を、大正6年 関西浪曲界の元締二代目広沢寅吉が建立(戦後、当協会が再建)</p> <p>浪曲(浪花節)は庶民の倫理観に裏打ちされた人間の生き様を謳(うた)い上げ、疲れた心と身体のリフレッシュにすばらしいものを感じます。</p> <p>一度浪曲を聴かれましたらその「感動」は永遠に残るでしょう。</p>